

## 大雨・洪水災害等に備えて訓練を行います

### ～排水ポンプ車及び照明車の操作訓練～

釧路開発建設部では、大雨・洪水災害等による災害対策用機械（排水ポンプ車及び照明車）の迅速かつ的確な運用を可能とするため、機械出動の協定締結会社を対象に運転操作等の習熟を目的とした操作訓練を下記のとおり実施します。

国及び北海道が管理する一級河川釧路川及び二級河川において、社会全体で常に洪水に備える「水防意識社会」を再構築することを目的に、国、北海道及び市町村による「釧路川外減災対策協議会」を設置しております。

（参照：<https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/obpsos000000073s.html>）

釧路開発建設部では、「釧路川外減災対策協議会」の減災に向けたソフト対策の取り組みの一環として、下記のとおり災害対策用機械の操作訓練を実施します。

#### 記

訓練日時：令和元年6月20日（木） 10時30分～12時00分  
13時00分～14時30分

開催場所：下オソベツ樋門（川上郡標茶町下オソベツ原野）（別紙1参照）

使用機械：排水ポンプ車及び照明車 各1台

訓練内容：排水ポンプ車を樋門箇所に設置し、排水管の設置と撤去の訓練を実施。

また、夜間を想定し排水作業の支援として、照明車を設置します。（別紙2参照）

※本訓練は令和元年度中に2回実施する訓練の第1回目となります。

（第2回目は7月9日（火）愛国樋門（釧路市愛国）で予定しております。）

※災害の発生又は発生するおそれがある場合は、訓練を中止します。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

防災対策官 三森 倫 電話：0154-24-7364

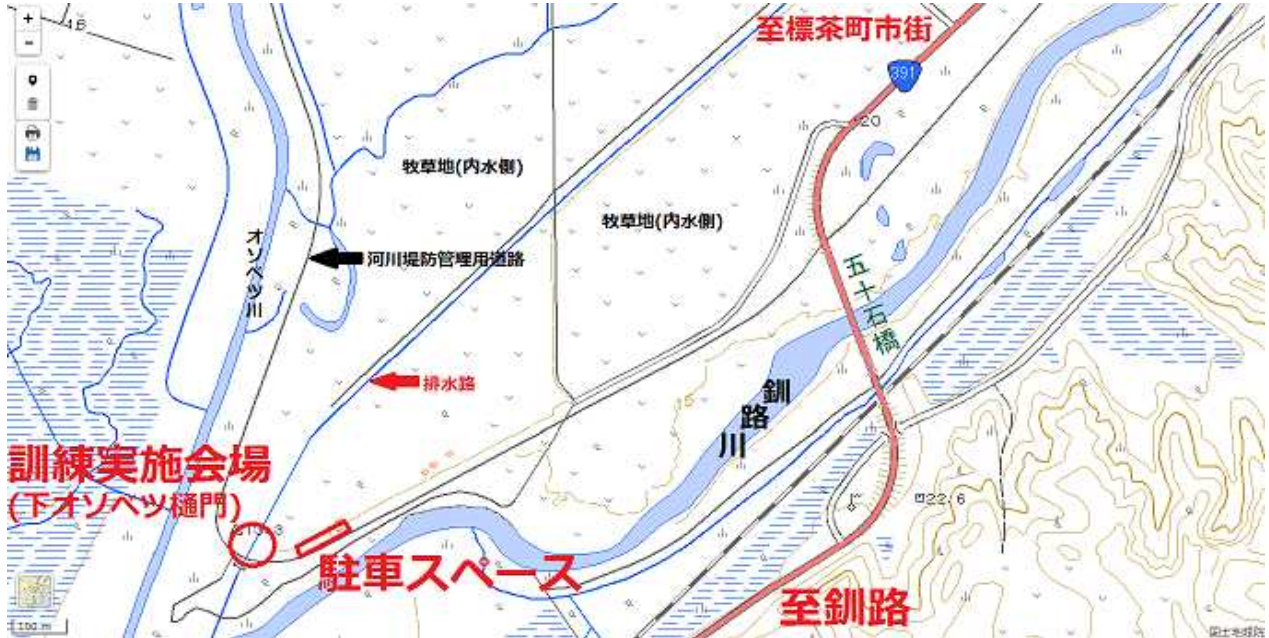
施設整備課長 藤田 久志 電話：0154-24-7212

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



# 災害対策用機械操作訓練会場 位置図

出典：国土地理院ホームページ



<お願い>

会場前の駐車スペースが狭い(約5~6台分)ことから、出来るだけ乗り合いにて会場へお越しくださいますよう御協力をお願いいたします。



災害対策用機械(排水ポンプ車) 操作訓練概要

※写真は下オソベツ樋門(標茶町)

①排水ポンプ車現地到着



②排水ポンプ資材取り下ろし



③排水管敷設



④水中ポンプ投入 (堤内側 呑口状況)



⑤内水排除開始 (河川側 吐口状況)



※夜間作業時を想定した、照明車による投光訓練



(排水ポンプ車の稼働目的)

- ・大雨等により河川が増水し水位が上昇する場合には、水門(排・取水樋門)を閉じて街や農地等(堤内)への逆流を防止します。
- ・水門(排・取水樋門)を閉じた場合に、堤内側にある排水路等の水位上昇による家屋や農地等の被害を避けるため、排水ポンプを稼働し河川側(堤外側)に排水します。

(愛国樋門での訓練は、普段は堤内の内水が少なく、排水を行うと泥水を流すことになるため、排水は行わず排水管の敷設・撤去の訓練を行います。)